

2013年2月7日
第4回知の市場年次大会

拠点: 東京・お茶の水女子大学 知の市場

化粧品の科学

連携機関: 資生堂リサーチセンター

資生堂リサーチセンター
研究管理部 石野章博他

1. 機関の紹介 :

資生堂リサーチセンターは、株式会社 資生堂の研究所として主に、化粧品に関わる基礎研究から開発研究を行っています。

私たちは 21 紀のR&Dビジョンとして、「Creative Integration(創造性の統合)」を掲げ、お客さまに提供する商品とサービスをご満足いただき、喜んでお使いいただくために、お客さまの多様なご要望やご期待に常に耳を傾けながら、私たちの想いを「最高の価値」と「最高の品質」に結晶化させるために日々挑戦しています。

2. 知の市場参加の経緯:

化粧品には肌だけでなく人の心までを変える力があります。これは、震災後、私たち資生堂の活動を通じて、お客さまはじめ世の中から改めて教えていただいたことです。そして、現在、化粧品は、女性にとってなくてはならないものの一つとって過言ではないでしょう。一つ一つの化粧品には、「機能性」「感性」「安全性」という観点で、多様な技術・研究成果が詰め込まれていますが、一般的にこれらの技術などについて知られることは、ほとんどありません。今回、「知の市場」の事務局の先生より、身近な物事について、学問的な観点から深いレベルの知を提供できる講座を開設したいというご依頼に答え、新規に講座開設をすることとなりました。

3. 次年度の開講内容:

シラバスをご参照下さい。

http://www.chinoichiba.org/userdata/sirabasu_rink/2013CT445.pdf

4. 開講に向けて :

化粧品を取り巻く幅広い技術を分かりやすく解説できればと考えています。

以上